

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岩手銀行

コード番号 8345 URL <http://www.iwatebank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 高橋 真裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 岩田 圭司

TEL 019-623-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,325	8.2	3,066	186.2	1,997	283.1
23年3月期第1四半期	11,384	△11.7	1,071	△65.1	521	△75.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 4,585百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 325百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	108.54	100.87
23年3月期第1四半期	28.27	25.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,969,575	140,176	4.7
23年3月期	2,592,622	136,143	5.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 140,176百万円 23年3月期 136,143百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,610	△10.3	2,110	△49.7	1,210	△53.0	65.75
通期	42,820	△8.5	5,620	△36.5	3,020	172.2	164.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、【添付資料】P.2「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	19,097,786 株	23年3月期	19,097,786 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	696,079 株	23年3月期	696,057 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	18,401,738 株	23年3月期1Q	18,433,430 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5

※（参考資料） 平成24年3月期第1四半期決算の概要【単体】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の損益状況につきましては、経常収益は、貸出金利息、預り資産関連手数料等の減少により、資金運用収益及び役務取引等収益が減収となったものの、有価証券売却益が増加したことから、前年同期対比9億41百万円増の123億25百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用及び営業経費の減少に加え、与信費用が大幅に減少したことから、前年同期対比10億53百万円減の92億59百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期対比19億95百万円増の30億66百万円となり、四半期純利益も同14億76百万円増の19億97百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、個人預金及び法人預金が増加したことから、前連結会計年度末対比1,189億円増加し2兆4,379億円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出が増加した一方で、法人向け貸出、個人向け貸出が減少したことから、前連結会計年度末対比375億円減少し1兆4,359億円となりました。

有価証券は、国債等債券の買入れを増加させたことなどにより、前連結会計年度末対比572億円増加し1兆609億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月28日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

また、連結子会社は、税引前四半期純利益に、法定実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
現金預け金	71,425	196,653
コールローン及び買入手形	5,117	245,000
買入金銭債権	12,510	11,902
商品有価証券	5	0
金銭の信託	4,922	23
有価証券	1,003,720	1,060,928
貸出金	1,473,566	1,435,978
外国為替	2,131	1,800
その他資産	7,932	8,460
有形固定資産	16,640	16,396
無形固定資産	994	1,040
繰延税金資産	5,481	3,723
支払承諾見返	7,604	7,295
貸倒引当金	△19,429	△19,628
資産の部合計	2,592,622	2,969,575
負債の部		
預金	2,318,996	2,437,951
譲渡性預金	68,325	300,885
コールマネー及び売渡手形	5,000	5,000
借入金	4,478	16,954
外国為替	0	2
社債	20,000	20,000
新株予約権付社債	11,700	11,700
その他負債	10,777	19,845
役員賞与引当金	28	7
退職給付引当金	8,294	8,575
役員退職慰労引当金	360	394
睡眠預金払戻損失引当金	184	175
偶発損失引当金	352	318
災害損失引当金	377	292
支払承諾	7,604	7,295
負債の部合計	2,456,479	2,829,398
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	4,811	4,811
利益剰余金	114,605	116,050
自己株式	△3,985	△3,984
株主資本合計	127,521	128,966
その他有価証券評価差額金	8,616	11,316
繰延ヘッジ損益	4	△106
その他の包括利益累計額合計	8,621	11,209
純資産の部合計	136,143	140,176
負債及び純資産の部合計	2,592,622	2,969,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
経常収益	11,384	12,325
資金運用収益	9,506	9,270
(うち貸出金利息)	6,138	5,755
(うち有価証券利息配当金)	3,265	3,408
役務取引等収益	1,542	1,433
その他業務収益	81	1,246
その他経常収益	253	374
経常費用	10,312	9,259
資金調達費用	941	634
(うち預金利息)	793	476
役務取引等費用	585	598
その他業務費用	—	150
営業経費	7,136	6,906
その他経常費用	1,649	969
経常利益	1,071	3,066
特別利益	—	10
固定資産処分益	—	10
特別損失	58	25
固定資産処分損	20	25
その他の特別損失	37	—
税金等調整前四半期純利益	1,013	3,050
法人税等	491	1,053
少数株主損益調整前四半期純利益	521	1,997
少数株主利益	—	—
四半期純利益	521	1,997

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	521	1,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121	2,699
繰延ヘッジ損益	△316	△110
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△195	2,588
四半期包括利益	325	4,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	325	4,585
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(参考資料)平成24年3月期第1四半期決算の概要【単体】

(1) 損益の状況

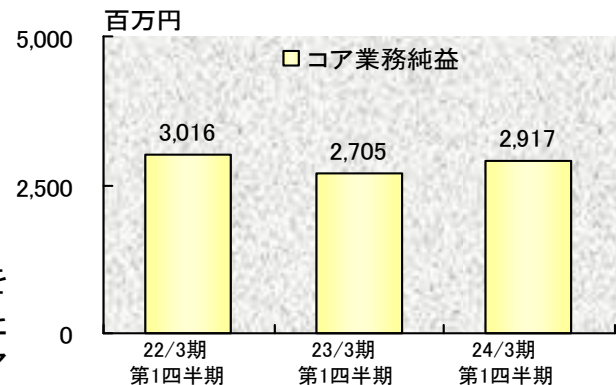
(単位:百万円)

	平成24年3月期 第1四半期 (3ヵ月)	前年同期対比	平成23年3月期 第1四半期 (3ヵ月)
経常収益	12,324	946	11,378
コア業務粗利益	9,511	△ 44	9,555
うち資金利益	8,637	71	8,566
うち役務取引等利益	832	△ 122	954
うちその他業務利益(国債等債券損益を除く)	41	6	35
経費(△)	6,594	△ 255	6,849
コア業務純益	2,917	212	2,705
国債等債券損益	1,054	1,008	46
一般貸倒引当金繰入額(△) A	117	114	3
業務純益	3,854	1,105	2,749
臨時損益	△ 781	899	△ 1,680
うち不良債権処理額(△) B	77	△ 1,119	1,196
うち株式等関係損益	△ 692	△ 431	△ 261
経常利益	3,073	2,005	1,068
四半期純利益	2,005	1,487	518
経常費用(△)	9,251	△ 1,058	10,309
与信費用(△) A+B	194	△ 1,005	1,199

① コア業務純益

「本業部分の利益」を表すコア業務純益は前年同期対比212百万円増加しました。

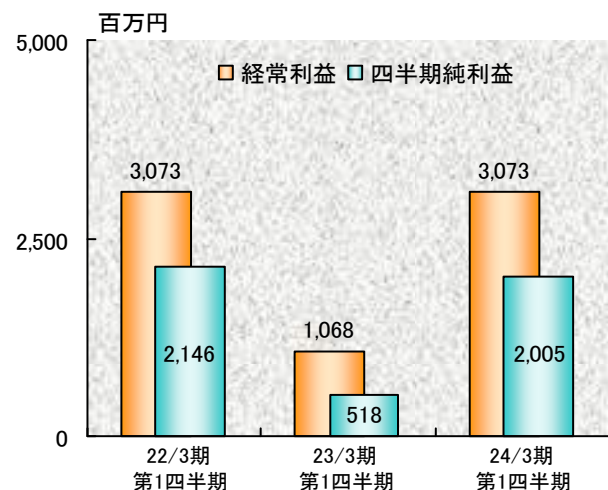
役務取引等利益が預り資産関連手数料を主因に減少したものの、資金利益が増加したほか、経費の節減に努めたことなどから、コア業務純益は増益となりました。



② 経常利益・四半期純利益

経常利益、四半期純利益ともに前年同期対比増益となりました。

コア業務純益の増加に加えて、有価証券関係損益が改善したほか、与信費用が減少したことなどから、経常利益、四半期純利益ともに増益となりました。



（2）貸出金の状況

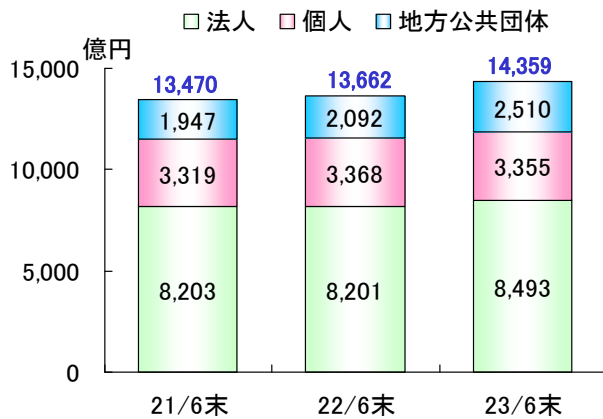
平成23年6月末の貸出金残高は、法人向け貸出が伸長したほか、地方公共団体向け貸出が大幅に増加したことから、前年同期対比697億円（5.1％）増、貸出金平残は同466億円（3.3％）増となりました。

（単位：億円、％）

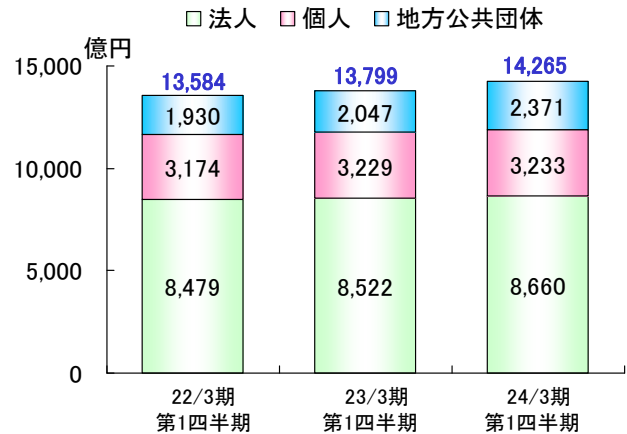
	21年6月末	22年6月末	23年6月末	前年同期 対比増減額	前年同期比 増減率	23年3月末
貸出金末残	13,470	13,662	14,359	+ 697	+ 5.1	14,735
貸出金平残	13,584	13,799	14,265	+ 466	+ 3.3	13,821

※平残は第1四半期（3ヵ月間）の計数

貸出金末残の推移

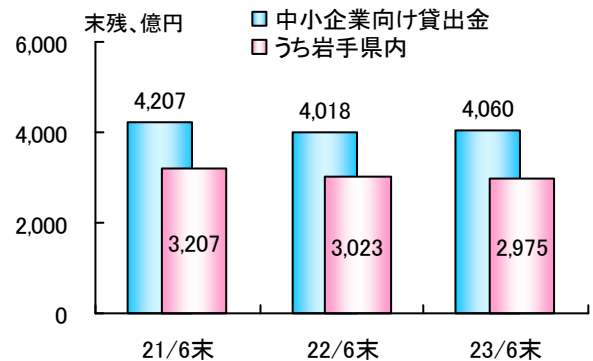


貸出金平残の推移



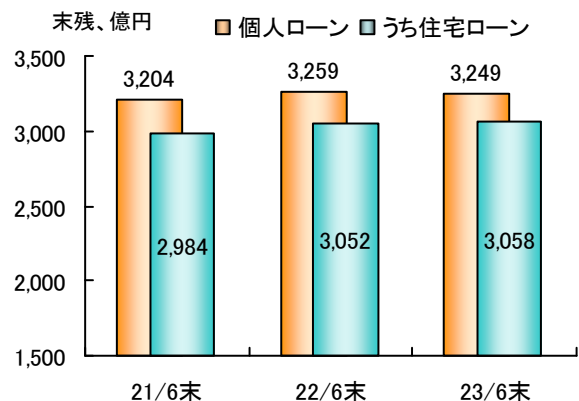
① 中小企業向け貸出金

中小企業向け貸出金残高は、岩手県内向けが震災の影響などにより、前年同期対比△48億円（△1.5％）となりましたが、全体の残高では同+42億円（+1.0％）と堅調に推移しました。



② 個人ローン

個人消費の低迷に加え震災による消費マインドの低下などにより、個人ローンは前年同期対比△10億円（△0.3％）となりましたが、住宅ローンは概ね横這いで推移しました。



（3）預金の状況

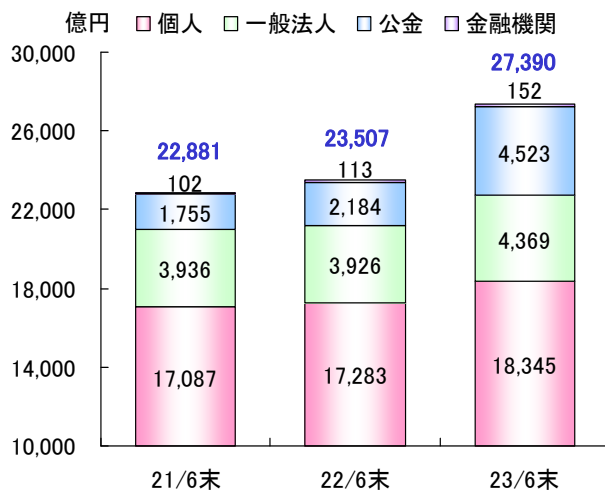
平成23年6月末の預金等残高は、個人預金、法人預金が好調に推移したほか、公金預金が交付金の歩止まりなどにより増加したことから、前年同期対比3,883億円（16.5%）増、預金等平残は同2,301億円（9.9%）増となりました。

（単位：億円、%）

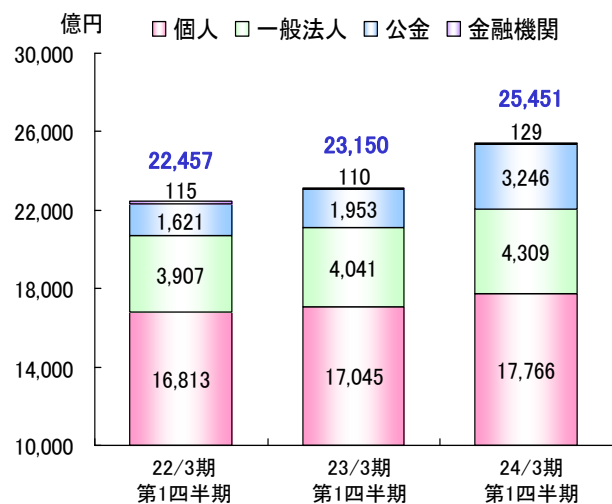
	21年6月末	22年6月末	23年6月末	前年同期 対比増減額	前年同期比 増減率	23年3月末
預金等末残	22,881	23,507	27,390	+ 3,883	+ 16.5	23,875
預金等平残	22,457	23,150	25,451	+ 2,301	+ 9.9	23,070

※平残は第1四半期（3ヵ月間）の計数

預金等末残の推移



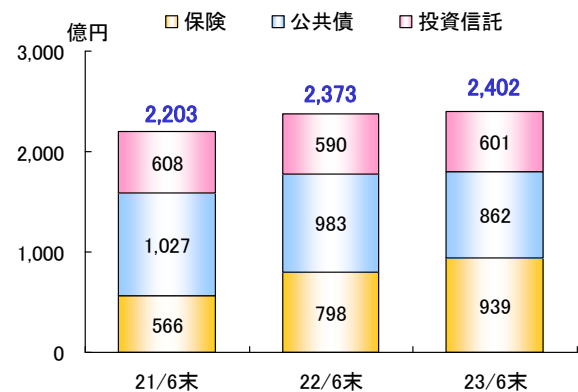
預金等平残の推移



（4）預り資産の状況

預り資産の販売額は、保険の減少により前年同期対比22億円の減少となりましたが、投資信託と公共債はそれぞれ同9億円、11億円増加し、堅調に推移しました。

預り資産残高の推移



※保険については販売累計額を記載しております。

【販売額の状況】（単位：億円、%）

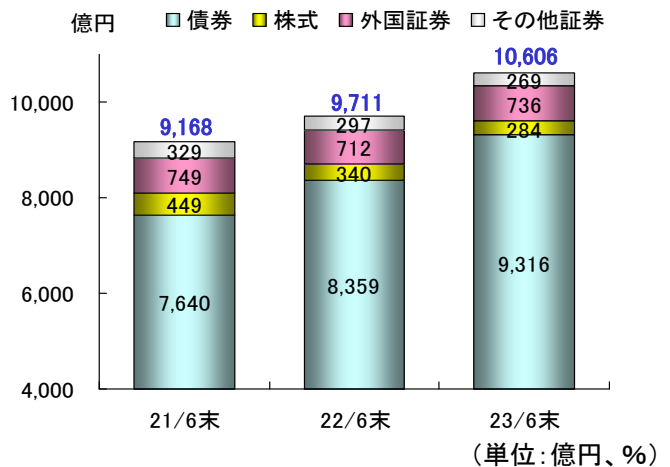
	24年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期 対比増減額	前年同期比 増減率
販売合計	80	△ 22	△ 21.8
投資信託	30	9	+ 44.2
公共債	30	11	+ 62.1
保険	20	△ 43	△ 68.4

(5) 有価証券の状況

【有価証券残高の推移】

平成23年6月末の有価証券残高は、安全性と流動性に留意したポートフォリオ運営による安定的な期間収益を確保する観点から、国債などの債券の買入れを増加させたことなどから、前年同期対比895億円(9.2%)増加しました。

有価証券末残の推移



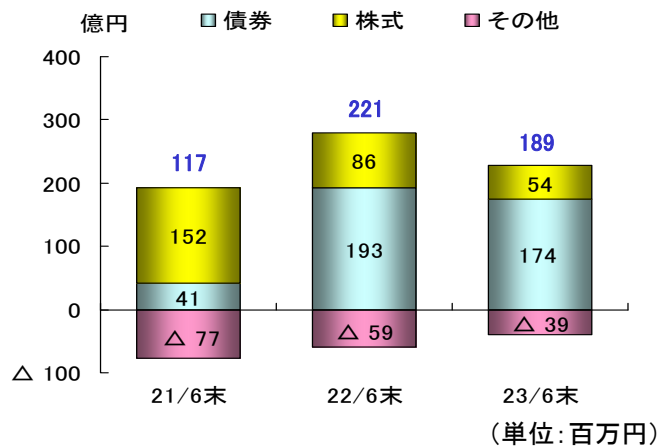
	21年6月末	22年6月末	23年6月末	前年同期対比増減額	前年同期比増減率	23年3月末
有価証券末残	9,168	9,711	10,606	+ 895	+ 9.2	10,034
有価証券平残	8,979	9,385	10,339	+ 954	+ 10.1	9,649

※平残は第1四半期(3ヵ月間)の計数

【有価証券関係損益と評価差額の状況】

有価証券関係損益は、債券の売却益が増加したことなどから、前年同期対比5億円改善し+3億円となりました。
また、「その他有価証券」の評価差額は、全体で前年同期対比32億円減少しましたが、189億円(うち、株式54億円、債券174億円、投資信託等△39億円)の含み益となりました。

「その他有価証券」評価差額の推移



有価証券関係損益

	23年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	24年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期対比	23年3月期
国債等債券損益 A	46	1,054	+ 1,008	△ 458
売却益	46	1,205	+ 1,159	887
売却損(△)	—	13	+ 13	1,282
償還損(△)	—	135	+ 135	—
償却(△)	—	1	+ 1	64
株式等損益 B	△ 261	△ 692	△ 431	601
売却益	116	0	△ 116	1,419
売却損(△)	79	294	+ 215	156
償却(△)	298	397	+ 99	661
有価証券関係損益 A+B	△ 215	361	+ 576	142

※当行では四半期洗替法を採用しております。

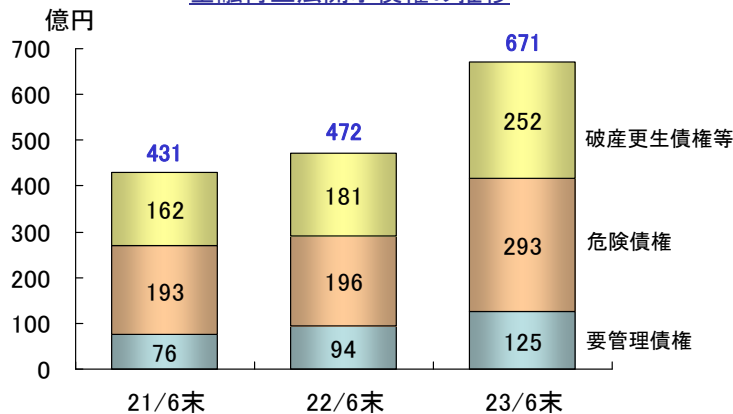
（6）金融再生法開示債権の状況

金融再生法開示債権については、東日本大震災の影響に伴い破産更生債権等が増加したことから、前年同期対比199億円増加し、不良債権比率は4.63%となりました。
 なお、当行では部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は3.98%となります。

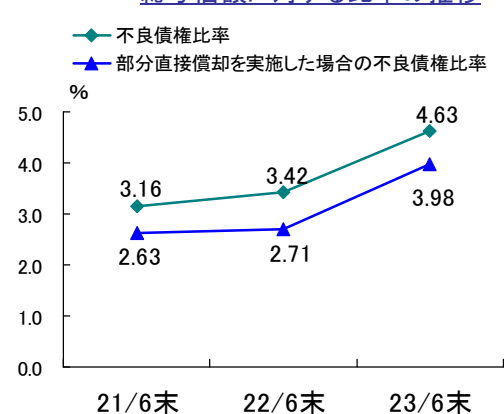
（単位：億円）

	21年6月末	22年6月末	23年6月末	前年同期対比	23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	162	181	252	+ 71	275
危険債権	193	196	293	+ 97	270
要管理債権	76	94	125	+ 31	78
合 計	431	472	671	+ 199	624

金融再生法開示債権の推移



総与信額に対する比率の推移



（7）与信費用の状況

一般貸倒引当金は、要管理先の対象債権残高の増加などにより繰入増となりましたが、個別貸倒引当金については、当第1四半期では大口与信先の破綻がなかったことなどから繰入が大幅に減少しました。この結果、総体の与信費用は前年同期対比10億円減少し1億円となりました。

（単位：百万円）

	23年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	24年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期対比	23年3月期
与信費用	1,199	194	△ 1,005	7,533
一般貸倒引当金繰入額	3	117	+ 114	299
不良債権処理額	1,196	77	△ 1,119	1,159
貸出金償却	—	—	—	1
個別貸倒引当金繰入額	1,163	81	△ 1,082	1,015
偶発損失引当金繰入額	33	△ 4	△ 37	97
債権売却損	—	—	—	45
その他の特別損失(震災関連)	—	—	—	6,075

平成24年3月期第1四半期決算の概要（単体）

1. 損益の状況

（単位：百万円）

	平成24年3月期 第1四半期 (3ヵ月) (A)	前年同期対比 (A)－(B)	平成23年3月期 第1四半期 (3ヵ月) (B)	平成24年3月期 中間業績予想 (6ヵ月)
経 常 収 益	12,324	946	11,378	21,600
業 務 粗 利 益	10,566	965	9,601	
（除く国債等債券損益（5勘定戻））	9,511	△ 44	9,555	
資 金 利 益	8,637	71	8,566	
役 務 取 引 等 利 益	832	△ 122	954	
そ の 他 業 務 利 益	1,095	1,014	81	
（うち国債等債券損益）	1,054	1,008	46	
経 費 （除く臨時処理分）	6,594	△ 255	6,849	
人 件 費	3,427	△ 97	3,524	
物 件 費	2,679	△ 137	2,816	
税 金	488	△ 20	508	
① 一般貸倒引当金繰入額	117	114	3	
業 務 純 益	3,854	1,105	2,749	4,800
コ ア 業 務 純 益	2,917	212	2,705	
臨 時 損 益	△ 781	899	△ 1,680	
② 不良債権処理額	77	△ 1,119	1,196	
個別貸倒引当金繰入額	81	△ 1,082	1,163	
偶発損失引当金繰入額	△ 4	△ 37	33	
（貸倒償却引当費用①＋②）	194	△ 1,005	1,199	
株 式 等 関 係 損 益	△ 692	△ 431	△ 261	
株 式 等 売 却 益	0	△ 116	116	
株 式 等 売 却 損	294	215	79	
株 式 等 償 却	397	99	298	
そ の 他 臨 時 損 益	△ 11	209	△ 220	
経 常 利 益	3,073	2,005	1,068	2,100
特 別 損 益	△ 15	43	△ 58	
固 定 資 産 処 分 損 益	△ 15	5	△ 20	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	3,057	2,047	1,010	
税 金 費 用	1,052	561	491	
四 半 期 （ 中 間 ） 純 利 益	2,005	1,487	518	1,200

（注）1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益は、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券関係損益控除後の業務純益です。

2. 貸出金の残高

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末		平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
		平成 22 年 6 月末対比		
貸出金（平残）	14,265	466	13,799	13,821
貸出金（末残）	14,359	697	13,662	14,735
中小企業等貸出残高	7,415	28	7,387	7,987
中小企業向け貸出残高	4,060	42	4,018	4,596
個人向け貸出残高	3,355	△ 13	3,368	3,391
消費者ローン	3,249	△ 10	3,259	3,273
住宅ローン	3,058	6	3,052	3,074

岩手県内貸出金（末残）	9,321	512	8,809	9,609
-------------	-------	-----	-------	-------

3. 預金等の残高

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末		平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
		平成 22 年 6 月末対比		
預金等（平残）	25,451	2,301	23,150	23,070
預金等（末残）	27,390	3,883	23,507	23,875
個 人	18,345	1,062	17,283	17,275
法 人	4,369	443	3,926	4,164
金 融	152	39	113	220
公 金	4,523	2,339	2,184	2,214

岩手県内預金等（末残）	25,267	3,710	21,557	21,705
-------------	--------	-------	--------	--------

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

4. 預り資産の残高

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末		平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
		平成 22 年 6 月末対比		
投 資 信 託	601	11	590	606
公 共 債	862	△ 121	983	890
個人年金保険等	939	141	798	919
合 計	2,402	29	2,373	2,415

(注) 個人年金保険等は販売累計額を記載しております。

5. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末				平成 22 年 6 月末				平成 23 年 3 月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	10,234	189	263	73	9,164	221	313	91	9,593	144	232	87
株式	272	54	78	23	328	86	108	21	306	61	86	24
債券	8,957	174	180	5	7,826	193	202	8	8,257	125	142	17
その他	1,004	△ 39	4	43	1,009	△ 59	2	62	1,029	△ 42	3	46

(注) 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末				平成 22 年 6 月末				平成 23 年 3 月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的	472	0	7	7	707	△ 1	11	12	561	0	7	7
債券	358	0	5	4	533	1	9	7	440	1	5	4
その他	114	△ 0	1	2	173	△ 3	1	5	120	△ 1	1	2

6. 金融再生法開示債権

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末	平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	252	181	275
危険債権	293	196	270
要管理債権	125	94	78
合 計	671	472	624
不良債権比率	4.63%	3.42%	4.20%

(注) 上記の平成 23 年 6 月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づいた平成 23 年 6 月末時点の債務者区分による残高であります。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権：実質破綻先、破綻先の債権

危険債権：破綻懸念先の債権

要管理債権：要注意先のうち、元本または利息の支払いが 3 カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

(参考) 部分直接償却を実施した場合

当行は、部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は、3.98%となります。

(単位：億円)

	平成 23 年 6 月末	平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
金融再生法開示債権	573	372	521
不良債権比率	3.98%	2.71%	3.53%

7. 自己資本比率

平成 23 年 6 月末時点の自己資本比率（国内基準）については、現在算出中であり、確定次第、開示する予定であります。